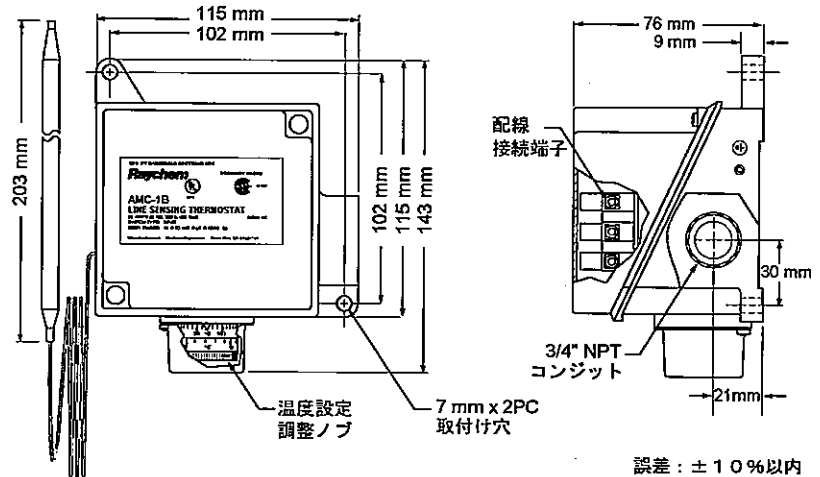
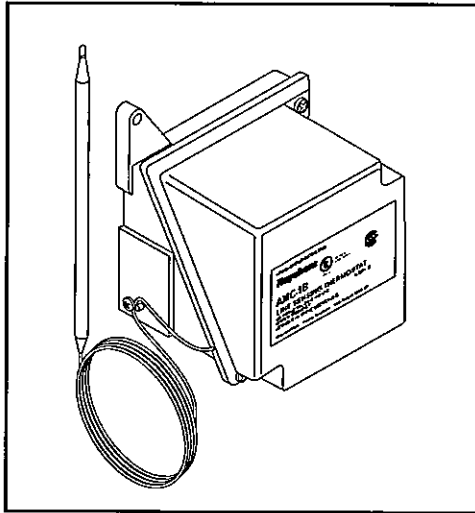


施工要領書



概要:

サーモスタットAMC-1Bは一般区域内に設備されるヒートトレーシング・システムの温度制御用として設計されています。AMC-1Bは配管温度検知モードにてヒートトレーシング回路の制御用(後述の図1

参照)、低温度警報用(後述の図2参照)または高温警報用(後述の図3参照)として使用できます。さらに、別置きのコネクタのコイル制御用(後述の図4参照)としても使用できます。

必要材料:

A T-180 アルミテープ
(バルブ配管固定用)

製品仕様:

筐体	: NEMA4X ポリウレタン塗装キャストアルミ箱 ステンレススチール金物
設定範囲	: -4°C ~ +163°C
センサー許容温度	: -40°C ~ +215°C
筐体許容温度	: -40°C ~ +71°C
スイッチ	: SPDT
電気定格	: 22A (125/250/480 VAC)
精度	: ±3.3°C
不感帯	: +1.7°C ~ +5°C 動作温度以上にて
設定温度	: ±1.7°C
繰返し誤差	

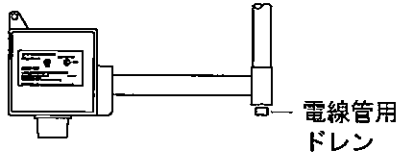
センサ種類	: 液体充填(シリコン)検知バルブ および約2.7m(9ft)長キャピラリ
センサ材料	: 300シリーズ・ステンレススチール
接続端子	: ねじ式端子(適用電線: 2.0 ~ 5.5mm ² / 10 ~ 14AWG) 外線挿入部(3/4インチNPT電線管用 ハブ)
認可	: 海外認可(一般区域) UL, CSA



⚠ 警告: この製品は電気製品です。感電あるいは火災を防止する、および適切な動作を確保するために正しく施工を行ってください。

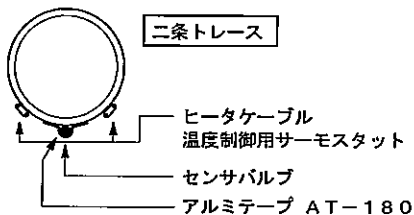
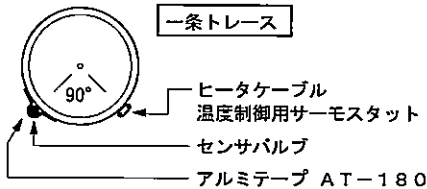
この重要な警告事項を読み、正しくすべての施工要領に従ってください。製品の認可や性能は指定された部品だけの使用に基づくものです。代用品の使用および接続部のビニルテープの使用は避けてください。

サーモスタットの取付方法



1. サーモスタットの製品仕様が施工される区域に適切であることを確認してください。
2. 使用するライン電圧や負荷容量がサーモスタットの定格仕様内にあることを確認してください。
3. 接続する電線管からサーモスタット筐体内に凝縮水が入り込まないように、固定架台やレイケム製マウンテン・ブラケット (UMB-263757) を利用してユニットを正しい位置に取付けてください。(左図を参照)

センサーバルブの設置場所



4. 左図のように配管下半分45度の位置にセンサバルブを取付けてください。バルブを取付ける際には配管サポート、バルブ、その他ヒートシンクとなるものから少なくとも約0.9m (3ft) 以上距離をおいてください。また、キャピラリーにはキック部分や半径15mmより小さい曲げ部分を持たせないよう注意してください。
5. センサバルブは配管との間に空隙ができないように、しっかりと配管上にアルミテープ (AT-180) を利用して固定します。固定用の同じアルミテープ部分でセンサバルブとヒータを一緒に巻き付けしないでください。
6. 金属製タンクの壁面にセンサバルブを取付ける場合には、BCK-35バルブクランプ (別途販売製品) を付属のクランプ取付け要領に従って使用してください。ただし、バルブとタンク壁面との間に空隙ができないように留意ください。なお、プラスチックタンクに関しては弊社代理店までお問い合わせください。

サーモスタットの設定方法

7. サーモスタットの設定温度ダイヤルを既定値にセットし、それから配線を完了させます。
8. 保温材の布設を完了させます。なお、バルブがしっかりと保温材でカバーされるまで、システムの運転は行わないでください。
9. 配管やタンク内に液体を満たします。サーモスタットがON-OFFのサイクル運転を開始したら、まず浸漬型サーモスタット (プラスチック材質には最適) または正確な温度指示計により液体温度を確認してください。必要な場合、ダイヤル設定を再度調整してください。

配線方法の要領例

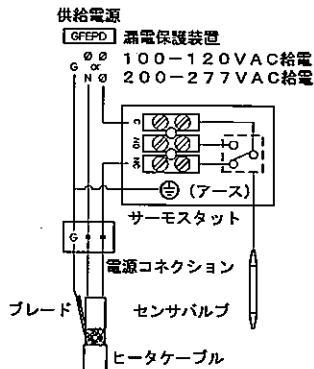


図1. 配管表面温度検知

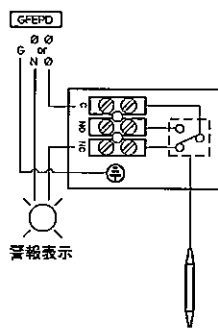


図2. 低温度警報

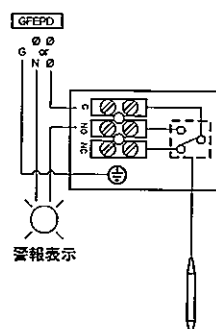


図3. 高温度警報

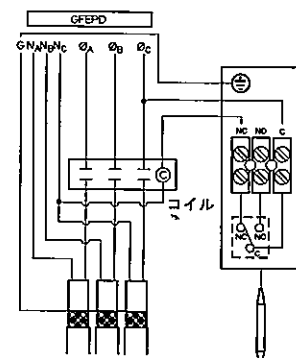


図4. コンタクタ制御

22 A以上の負荷容量のヒート・トレーシング回路や複数ヒート・トレーシング回路の制御用です。

tyco
Flow Control

Tyco Thermal Controls

タイコ エレクトロニクス レイクム株式会社

〒214-8533
川崎市多摩区登戸3816番地
電話 044-900-5108
FAX 044-900-5146

本カタログに記載する情報(図を含む)は、信頼のおけるものと考えていますが、その情報の完全性について保証するものではありません。ご使用の際には、選定した製品が用途に適合するかどうかについて貴社にて評価・確認していただく必要があります。当社の責任範囲は、製品の取引条件にて確認されることのみであり、製品の使用、誤使用等によって起こった偶発的、間接的損傷については、製造物責任法で定める場合を除き責任を負いません。仕様の変更は予告なしに行うことがあります。また、仕様に影響を与えない範囲での材料、工程等の変更を行うことがあります。但し、別途契約書にて確認した取引条件についてはそれに従うものとします。